

千葉市新庁舎整備工事における「ZEB Ready」の認証を取得しました

千葉市では、現在、新築工事を進めている新庁舎につきまして、建築物省エネルギー性能表示制度に基づく認証を取得しましたので、お知らせします。

1 取得した認証

「ZEB Ready」(ゼブ レディー)

※ZEB(ゼブ)とは、Net Zero Energy Buildingの略称で、快適な室内環境を保ちながら高効率設備等により省エネルギーに努め、太陽光発電等の再生可能エネルギーをつくることで、同規模の標準指標ビルと比較し、一次エネルギー(天然ガスや石炭などの自然界から得られるエネルギー)の年間消費量が大幅に削減されている建築物のこと。

「ZEB」については、下記の4つに定義されている。

ZEB	一次エネルギーの年間消費量を50%以上削減し、再生可能エネルギーを含めることで100%以上削減
Nealry ZEB (ニアリーゼブ)	一次エネルギーの年間消費量を50%以上削減し、再生可能エネルギーを含めることで75%以上100%未満削減
ZEB Ready	一次エネルギーの年間消費量が50%以上削減 (再生可能エネルギーを除く)
ZEB Oriented (ゼブ オリエンテッド)	一次エネルギーの年間消費量が40%以上削減など (再生可能エネルギーを除く)

2 一次エネルギー消費量

52%削減 (BEI=0.48)

3 主な省エネルギー設備等

外装の高断熱化とともに下記設備を導入することで BEI(一次エネルギーの削減割合)を大幅に低減し、二酸化炭素排出量を抑制する。

- (1) 空冷ヒートポンプチラーやコージェネレーションシステム等の高効率設備機器
- (2) 地中熱利用
- (3) 天井の高いエントランスエリアに床放射空調

4 内容の公表

市ホームページの他、審査公表機関である一般社団法人住宅性能評価・表示協会のホームページにおいても、令和4年6月20日から評価結果等(別紙参照)の公表予定



新庁舎の外観（イメージ）